



JAF MOTORSPORTS CLUBS
REGIONAL CONFERENCE

JMRC

JAF 東北地域クラブ協議会

JMRC 東北事務局

〒989-3126 仙台市青葉区落合 4-6-26-216

JMRC 東北公式ホームページ

<http://jmrctouhoku.com>

JMRC 東北 2016-005

第 39 回 JMRC 東北通常総会議事録

日時：2016 年 2 月 7 日（日）13：00～15：00

会場：大崎生涯学習センター視聴覚室（宮城県大崎市）

1. 開会の辞

仲野副運営委員長より開会の挨拶が述べられた。

2. 代表挨拶

小野運営委員長より就任 1 年目会員の協力に対してお礼を述べられた。

3. 議長選出

議長に小笠原委員（青森支部）、副議長に濱道委員（岩手支部）を選出した。

4. 議事録署名人の選出

議長により古川委員（青森支部）、植松委員（山形支部）が指名され承認された。

5. 議題

議長により本会の出席状況が問われ、事務局より所属 34 団体・クラブ、出席が 23 団体・クラブ、委任状が 5 クラブと報告がなされた。

(1) 2015 年度活動報告

①小野運営委員長より運営委員会の議事内容の報告、東北フェスティバル開催、スポーツ安全保険について継続して検討して行く旨報告された。

②③小野運営委員長より全国協議会（そのうち 2 回が JAF 連絡会議併催）の議事内容の報告がされた。

④振興事業委員会報告はそれぞれの部会報告の中で行う事とした。

(2) 2015 年度専門部会報告

資料に沿って報告がなされた。

①レース部会：高橋部会長より S-FJ、ロードスターのシリーズ報告、今後の振興策について報告された。

②ラリー部会：山本部会長よりオールスターラリーについて、収支報告書の記載漏れについて報告された。

③ジムカーナ部会：植松部会長より全日本選手権への協力、アンケート調査、振興事業委員会への取組み、繰越金を今年度のオールスターの費用とする事が報告された。

④ダートトライアル部会：立川部会長よりエントリー費にオールスター補助金を追加する施策を今年も継続する旨、JMRC からの要望で実現した SAX クラスの導入、ダンロップからの協賛について報告された。

⑤審査委員部会：加藤部会長より活動費は東北フェスティバルに援助した旨、今年度はチェックリストを導入して行く旨（古川委員が集約）報告された。

⑥共済部会：小野部会長より給付がなかった旨、スポーツ安全保険の導入について、現状は JMRC 共済をなくす事が出来ないが、良い点が多いため今後も継続して取り扱いを検討して行く旨報告された。

(3) 2015 年度支部活動報告

青森支部：日向支部長より 1 月 11 日支部会開催、青森県では公認以外にも多種多様なモータースポーツイベントが開催されている旨が報告された。

岩手支部：伊藤支部委員より 12 月に支部会開催、西和賀町からの要請でスノーイベントを検討している旨報告された。

秋田支部：立川支部長より 1 月 10 日県シリーズの表彰式で支部会開催、更に表彰式を盛り上げて行きたい旨、支部役員の変更について報告された。



JAF MOTORSPORTS CLUBS
REGIONAL CONFERENCE

JMRC

JAF 東北地域クラブ協議会

JMRC 東北事務局

〒989-3126 仙台市青葉区落合 4-6-26-216

JMRC 東北公式ホームページ

<http://jmrctouhoku.com>

JMRC 東北 2016-005

山形支部：仲野支部長より役員の変更は無い旨、雪のイベントを検討している旨が報告された。

宮城支部：小野支部長よりジムカーナはエビス、ダートトライアルは丸和と全日本選手権を2大会開催されるので積極的に協力していく旨、今後の支部会の開催方法を検討していく旨、支部役員が1名追加された旨報告された。

福島支部：須田支部長より昨年2月に支部会開催、SSパークの動向、エビスサーキットでイベント開催が出来るようになった旨、TGR チャレンジラリーの開催、支部事務局の変更について報告された。

議長より支部選出役員の報告について承認を求められ全会一致で承認された。

(4) 2015 年度決算報告

①柳本事務局会計より一般会計決算報告がなされた。共済会からの流用についても報告された。

②続けて共済会の収支報告がなされた。モータースポーツ共済と一本化した旨も報告された。

③監査報告は出席された佐藤政一氏・国分虎郎氏により全て適正に処理されているとの報告がなされた。

議長より承認が求められ全会一致で承認された。

(5) 2016 年度活動計画について

小野運営委員長よりモータースポーツを安全にそして振興して行くため、これまで通り共済会と東北モータースポーツ表彰式を2本の柱として継続して行く旨、共済会から一般会計に予算を流用して活動して行く旨報告された。スポーツ安全保険の導入について JMRC 東北事務局で一括して取り扱う旨提案されたが、審議の結果、時期尚早として今年度はクラブ単位等で進めていくことになった。

全国協議会から要望されている JMRC 東北旗の作成について報告があり、全会一致で承認された。

表彰式の日程について例年通り12月第1週か第2週を軸に検討して行く旨報告された。

(6) 2016 年度予算案について

柳本事務局会計より予算案を基に趣旨の説明が行われた。事務局の引継ぎ委託費について、仲野山形支部長より引継ぎについては規定化すべきであり1ヶ月分が妥当ではないかとの意見があり、審議の結果、多数決により予算案通り承認された。これにより来年度の委託費に45,000円を追加される旨も議長より承認を求められ承認された。

(7) その他

共済会から一般会計への5パーセント流用について議長から承認が求められ、承認された。

これについて規約の変更を6月位まで検討して行く旨、文章化については運営委員会に一任される旨も承認された。

佐藤(政)会計監査より、JMRC 東北ホームページにパーツ情報のページを設けて欲しい旨要望があったが事務局より現状の体制では難しい旨説明された。

6. 議長退席

審議が全て終了した事を報告し正副議長が退席した。

7. 閉会の辞

須田副運営委員長により総会が無事に終了した事への謝辞、今後の協力依頼が述べられ、閉会が宣言され、会は閉会した。

2016年 2月20日

署名人(古川金美)

古川 金美

2016年 2月28日

署名人(植松聖史)

植松 聖史